

## Topics

### リノベーションまちづくりのエンジン「リノベーションスクール」 今年度は4市が県補助を活用して開講へ

県が昨年度から市町向けに用意している「リノベーションスクール開講支援事業費補助金」。

先月末まで公募を行い、4市に交付が決定しました。



(昨年度の伊東市でのスクールの様子)

今年度、県の補助制度を活用してリノベーションスクールを開講するのは、伊東市、御殿場市、裾野市、磐田市。伊東市は2年連続で、他3市は初めてとなります。

開講時期はいずれも未定ですが、磐田市が7月、裾野市が8月、御殿場市が9月、伊東市が11月の開講を目指しています。

伊東市リノベーションまちづくり担当・泉 靖浩氏

「昨年度、初開催したリノベーションスクールでは、多くの熱意ある参加者と地域の皆様の協力により、新たな挑戦の芽が生まれ、まちに変化の兆しを起こすことができました。

今年度もこの変化の兆しを一過性で終わらせることなく、新たな遊休不動産の活用を通じて、エリア価値の向上に結び付けていきたいと考えています。伊東の未来を担う人材と共に、まちの再生に取り組んでまいります。」

御殿場市リノベーションまちづくり担当・朝倉 大貴氏

「今回のスクールを契機に、旧図書館等の3拠点を単独で捉えるのではなく、周辺エリアを含めた面的なまちづくりに取り組んでまいります。地域で活動する民間事業者や新たな担い手の方々とともに、持続可能な事業や場づくりにつなげていきたいと考えています。

また、本事業を通じて得られた知見やプロセスについては、県内他地域とも共有しながら、県全体のまちづくりの広がりや相乗効果にもつなげていけるよう取り組んでまいります。」

裾野市リノベーションまちづくり担当・有村 ひとみ氏

「裾野市で初めてのリノベーションスクールを今年度夏に開催予定です。

少しずつ見えてきた民間プレイヤーの方々や裾野市で何かをやりたいという熱意ある方々と共にリノベーションによるまちづくりをスタートする場となるよう尽力していきます。」

磐田市リノベーションまちづくり担当・大野 寛達氏

「交付決定を受けて、いよいよリノベーションスクールが始まるなど、身が引き締まる思い。今回のスクールを通してまちづくりに関わる人が増え、まち全体の熱量を上げていけたらいい。

また、行政側もリノベーションまちづくりへの理解を深め、しっかり民間の伴走支援を行っていきたい。」

#### ※リノベーションスクール

参加者が6,7名程度のユニットに分かれ、実在する遊休不動産を題材物件として、3日間でエリアを変える事業プランを作成。最終日には各ユニットが不動産オーナーに向けて公開プレゼンテーションを実施し、実事業化を目指すもの。